

研究会 説明会	10:30 ↓ 12:00	高生産性の設計・工務部をつくる方法とポイント 高生産性の設計・工務部を作るための以下のポイントについてお話いたします。 ・業務標準化における、業務フロー整備とルール化の抑えるべきポイント ・分業制組織で取るべきそれぞれの役割と行動 ・システムを徹底的に活用するためにやるべきこと 株式会社 船井総合研究所 不動産支援部 コンサルタント 近藤 力	
		セールスDX年間100棟以上ビルダーが設計・工務において次にやるべき一手の手順とポイント ・今いる設計・工務人材で最大限の成果を出すためのコツ ・年間100棟以上ビルダー経営者が取るべき経営判断とは 株式会社 船井総合研究所 不動産支援部 マネージングディレクター 砂川 正樹	
特別ゲスト 講座	13:30 ↓ 14:30	施工管理数1.5倍！高生産性企業に学ぶ建築DXの取り組み事例 弊社は建築DXを進めて一人当たりの施工管理数が30棟と昨年対比で1.5倍に。ウッドショックによる原価高騰で、建築原価のコストダウンが難しい中、利益を確保するためには生産性の向上が必要です。建築DXによる間接部門の生産性向上の取り組み事例についてご講演いただきます。  株式会社 幹建設 株式会社 幹建設 住宅不動産事業部 事業部長 宮内 潤氏	
その他講座	14:30 ↓ 16:30	会員企業様による成功事例共有・情報交換会 建築・不動産DXにおいて研究会会員様の最新の成功事例をご共有いただきます。5月度は、ウッドショックによる原価高騰で、建築原価のコストダウンが難しい中、利益を確保するための生産性向上の取り組みについて情報交換をいたします。	

開催要項 お問い合わせNo. K059491 / S085457

開催日程

オンライン開催！ 2022年 **5月17日** 火

開始 終了

10:30 ▶ 16:30 (ログイン開始10:00より)

※上記お時間でご参加いただけない場合はお問い合わせください。
 ※本講座はオンラインでの受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。

お申し込み方法

下記QRコードからお申し込みください。
 ※お申し込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合は、開催4営業日前までに下記担当者へご連絡ください。
 ※ご参加を取り消される場合は、開催3日前(土・日・祝除く)まではマイページよりキャンセルをお願いいたします。
 それ以降は下記事務局宛にメールまたはお電話にてご連絡ください。
 ※1社2名様(経営者・事業責任者に限る)まで1回限り無料でご参加いただけます。

5月度建築・不動産DX研究会は初回限定無料でご参加いただけます。QRコードより今すぐお申し込みください！

お問い合わせ 申込に関するお問い合わせ：浅井 美帆 (アサイ ミホ) 内容に関するお問い合わせ：本倉 裕大 (モクラ ユウダイ) TEL 03-6212-2931 平日 9:30~17:30 E-mail: kenchiku-dx@funaisoken.co.jp	WEBでお申し込み 右記のQRコードを読み取っていただきWEBページよりお申し込みくださいませ。 
--	---

ウッドショックによる原価高騰の中 利益確保に向けては生産性の向上が必須

「建築DX導入で 施工管理年間30棟/人」



ゲスト講師

株式会社 幹建設
 住宅不動産事業部 事業部長 **宮内 潤氏**

- ＼このようなことで悩んでいませんか／
- ☒ 施工管理の**生産性を上げたい**
 - ☒ **完工日**がよくずれる
 - ☒ 工期が長い
 - ☒ **建築DXを進めたい**がよくわからない

弊社は建築DXを進めて一人当たりの施工管理が昨年対比で1.5倍になりました。

住宅会社様に是非参加していただきたい オンライン無料 研究会説明会はコチラ

今回の研究会説明会で公開する 最先端の工事組織のノウハウとポイント

11名の現場監督で年間551世帯完工する
会社の工務組織づくり

Point 1

年間551世帯の工事部の
業務フローと業務ルール

Point 2

生産性がアップする現場監督と
業務課の業務分担、組織づくり

Point 3

ITシステムを活用する工事部になる
評価システム



平均勤続4年10ヵ月でも工事が遅れない
工事が流れる工務組織づくり

Point 1

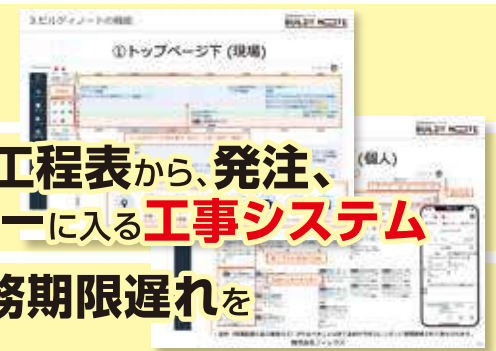
複数棟の段取り遅れをなくせる!
業務期限管理システム

Point 2

現場監督がやることが自動的に決まる!工程表から、発注、
現場監督のスケジュールがカレンダーに入る工事システム

Point 3

上司が進捗チェックしなくても、業務期限遅れを
チェックするRPAシステム



月間残業時間5時間!
生産性を上げるIT活用・ITシステム

Point 1

年間551世帯を完工する
工事部のIT活用の全貌!

Point 2

発注も電子受発注を推進!
紙がなくなる工事部づくり

Point 3

作業直しを減らす!図面で協力業者との
認識の違いを生み出さない直観図面システム



株式会社 AXSデザイン様のご紹介



住まいづくりに、新しいバリューを。

axs design

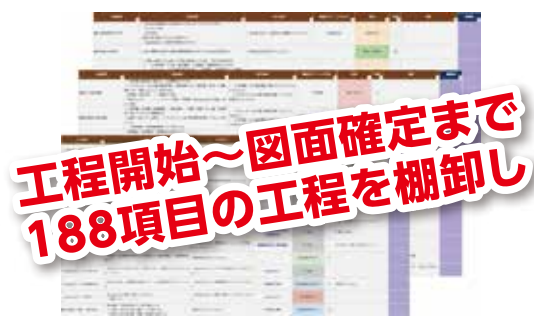
さくらホームグループ
株式会社 AXSデザイン
代表取締役社長

多江 義教 氏

グループ売上153億円のさくらホームグループにおける建築事業を担う会社様。グループ全体の社員数150名で一人当たりの売上高1億円で、月間残業時間は5時間未満と高収益高生産性の組織づくりを実現。

生産性向上のポイント

業務標準化・分業化・システム活用で未経験者でもすぐに活躍できる体制を構築。着工引渡以前の工程も標準化し、システムを活用しながら社内・社外の工程タスク進捗チェックをすることで段取り遅れをなくしている。その他、グループウェアやRPAを活用して工程遅れに対するアラート管理をすることで工期遅れ0を目指した組織体制を築いている。



工程開始～図面確定まで
188項目の工程を棚卸し

株式会社 アート建工様のご紹介



AK

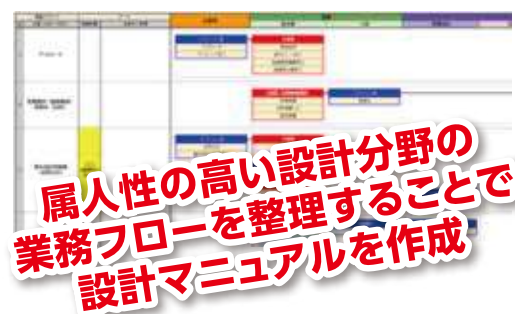
株式会社 アート建工
代表取締役

魚谷 宗司 氏

鳥取(米子市・鳥取市)・島根(出雲市・松江市)エリアで注文・分譲住宅事業をメインに展開している会社様。2016年から2020年にかけて、事業領域拡大により売上は4年間で3.6倍にまで急成長した。急速な企業成長に伴い、一人当たりの生産性の向上と各部署の業務のバラつきを課題に感じ、デジタルを活用した業務標準化に取り組む。

生産性向上のポイント

設計申込～請負契約部分の業務フローを整理することにより、これまで標準化できなかった自由設計分野における業務標準化を実現。また、システムを活用することで、営業・設計、設計・工務間の連携やコミュニケーションをスムーズにし、電話や直接問合なく分ける体制構築を図る。



属人性の高い設計分野の
業務フローを整理することで
設計マニュアルを作成